

# 渋川市観光基本計画 後期計画

平成25年3月

群馬県渋川市

## 目次

はじめに	1
基本理念	2
計画目標・期間	3
第1章 基本方針	4
(1) 「もてる」観光資源を発掘し磨く	5
(2) 「楽しみ」訪れる仕掛けをつくる	5
(3) 「誇れる」魅力を知らせる	5
(4) 「温かく」充分なおもてなしをする	6
(5) 「魅力的」で国際的な観光地とする	6
第2章 基本施策と主要事業	7
1 基本施策	7
(1) 「もてる」観光資源を発掘し磨くための施策の展開	8
(2) 「楽しみ」訪れる仕掛けをつくるための施策の展開	9
(3) 「誇れる」魅力を知らせるための施策の展開	10
(4) 「温かく」充分なおもてなしをするための施策の展開	11
(5) 「魅力的」で国際的な観光地とするための施策の展開	12
2 主要事業	13~17

# はじめに

## 1 計画策定の趣旨

平成20年度に伊香保温泉を核として、市域の観光資源のネットワーク化を推進し、市全域への誘客と地域の産業振興につなげるため策定した「渋川市観光基本計画」の前期計画が平成24年度で終了します。

また、平成23年の北関東自動車道の全線開通や平成24年5月の渋川市観光協会と（社）伊香保温泉観光協会の統合など、市の観光を取り巻く環境も大きく変化しています。

これらの情勢を踏まえ、前期計画の検証と見直しを行い、平成25年度から平成29年度までの5年間を期間とする後期計画を策定しました。

## 2 後期計画策定の視点

### （1）前期計画からの継続性

前期計画の取組を継続し、一体性のある計画を策定しました。

### （2）計画の実行性の確保

前期計画を検証し、実行性のある計画を策定しました。

### （3）財政状況の勘案

厳しい財政状況を考慮した実効性のある計画を策定しました。

### （4）社会情勢への対応

めまぐるしく変動する社会情勢を的確に捉えた計画を策定しました。

## 3 後期計画の策定体制

各総合支所を含めた渋川市観光基本計画後期計画策定庁内検討委員会を設置するとともに、後期計画素案段階で市民意見公募及び観光関係団体調整会議を開催し、市民や観光関係の方の意見や提言を反映させた後期計画を策定しました。

## 基本理念

観光を取り巻く社会的動向や本市の観光特性を踏まえ、温泉観光地として全国的な知名度を誇る伊香保温泉を観光の核として位置付け、景観に配慮した温泉街の整備や既存施設の利便性の向上により一層の活性化を図る必要があります。

また、観光の核である伊香保温泉と市内の各地域を結び、点在する観光資源とのネットワーク化を図ることで、本市を訪れる観光客の周遊性が高められ、交流人口の拡大や地域産業振興につながり、総合的な相乗効果が期待されます。

このことから、本市の観光基本理念を「**伊香保温泉を核として、市域の観光資源のネットワーク化を推進する**」とします。

この理念は、渋川市総合計画の重点プロジェクトの一つである「観光ネットワークの創出」と一致します。

### 【基本理念のイメージ】

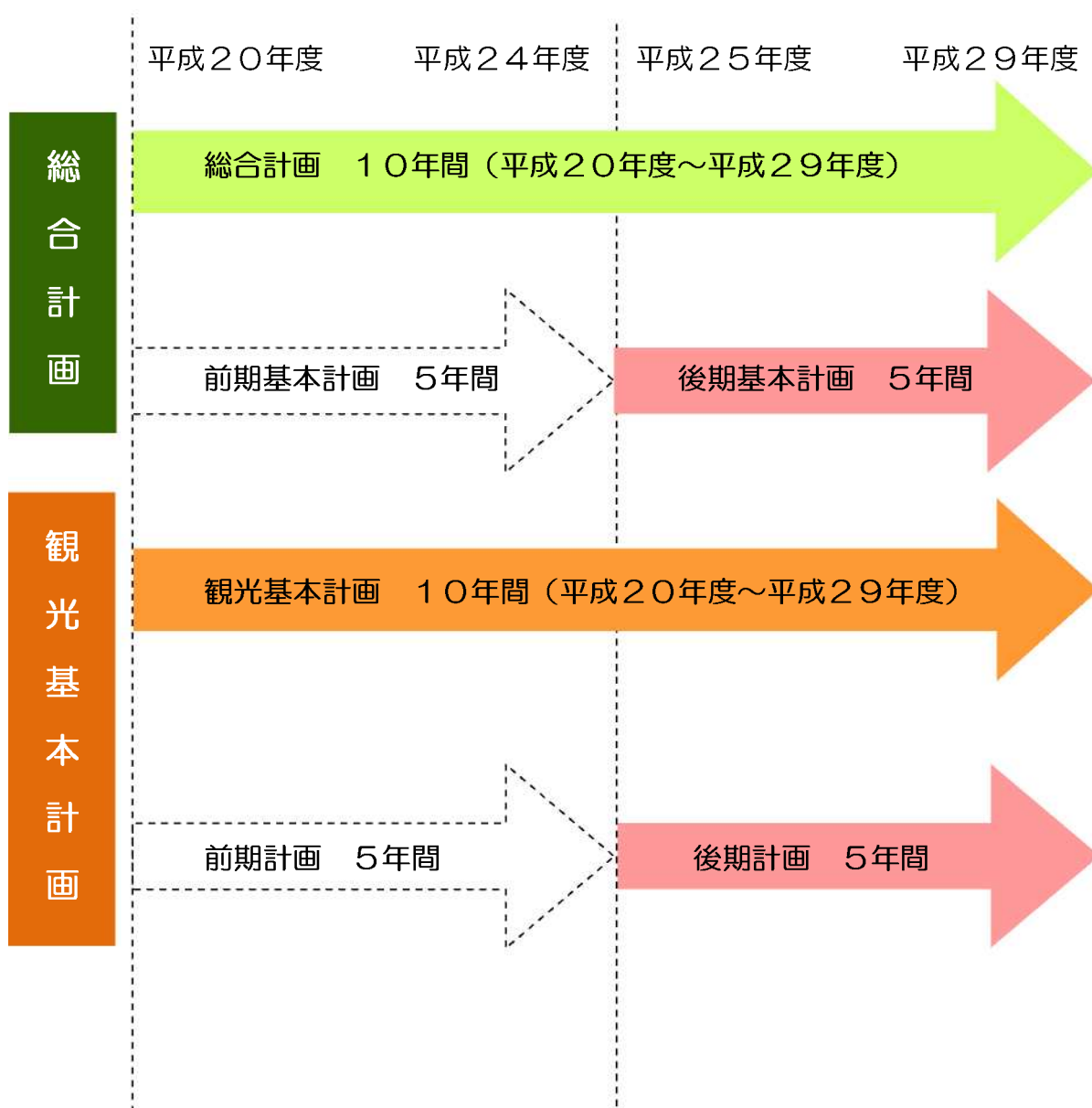


## 計画目標・期間

本計画に基づく施策を着実に推進し、5年後の平成29年度には本市への年間観光客数を概ね510万人、宿泊者数136万人とすることを目指します。

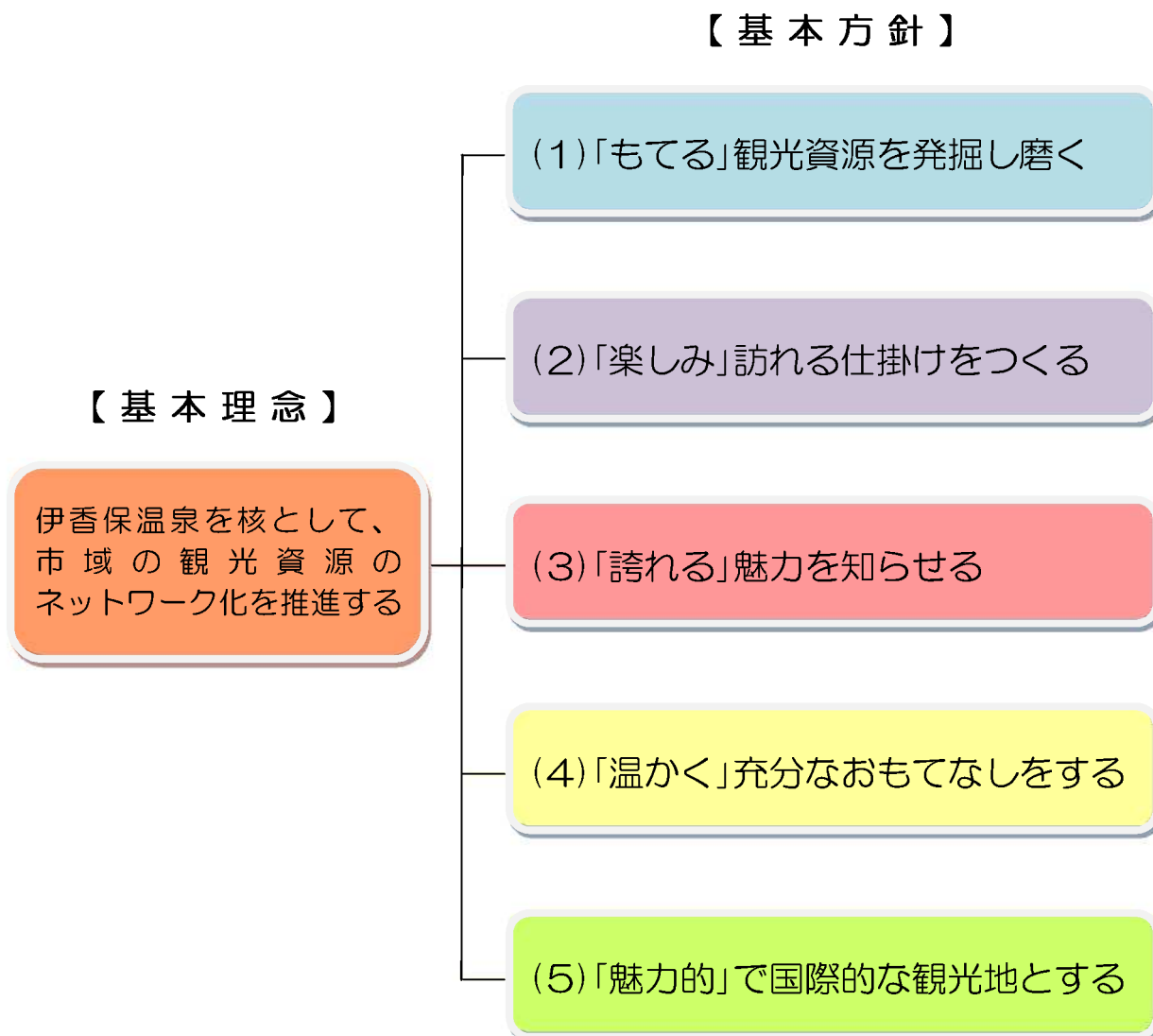
項目	平成20年度	現状値(平成23年度)	目標値(平成29年度)
観光客数	483万人	485万人	510万人
宿泊者数	119万人	114万人	136万人

本計画の対象期間は総合計画の計画期間との整合性を図り、平成25年度から平成29年度までの5年間となっています。



## 第1章 基本方針

基本理念の実現に向けて、次の「基本方針」を推進します。



### (1) 「もてる」観光資源を発掘し磨く

本市は、榛名山・赤城山・子持山・小野子山などの山並みに囲まれ、四季折々を楽しめる自然資源に恵まれた地域であるとともに、史跡や神社仏閣さらには、祭りや歌舞伎、獅子舞、太々御神楽などの民俗芸能が多く残る文化的・歴史的資源にも恵まれた地域です。

また、農林業、商工業、観光業と、地域毎に特色のある産業が発展しているほか、日帰り温泉施設や農産物直売所が市内全域に配置されているなど、産業資源にも恵まれた地域です。

これら全ては観光資源に結びつくものであり、市内全域が観光地として成り立つ土壌を有しています。

市内に散在する観光資源を掘り起こし、磨き上げていくことで、本市独自の心のこもったおもてなしを醸成し、魅力のある観光地を形成していきます。

### (2) 「楽しみ」訪れる仕掛けをつくる

魅力的な観光資源を埋もれさせないためには、そこに対して人が集まっていく仕組みや仕掛けづくりが必要です。

また、本市を訪れた観光客に「再び訪れてみたい」と思ってもらえるような動機付けのできる素敵な思い出をつくることも大事な観光振興施策の一つと言えます。

市内で開催される各種イベントや地域産業と連携し、観光客の満足度を高め、誘客の促進を図ります。

### (3) 「誇れる」魅力を知らせる

観光客を増加させるには、魅力的な観光資源や整えられた集客の仕掛けづくりを広く伝えていくことが必要です。

観光客のニーズの多様化にともない、観光に対して様々な要素が求められるようになる中、本市への関心を高め、快適に市内観光ができるようにするためには、観光客への的確な情報提供が不可欠となります。

本市の魅力を知っていただくために、観光資源のネットワーク化を構築する中で、タイムリーな観光情報を収集・分析し、様々な情報手段をつかって周知・発信します。

#### (4) 「温かく」充分なおもてなしをする

本市の魅力が多くの人に伝わり、心から癒される観光地となるためには、市民をあげての充分なおもてなしを展開する必要があります。

市内全域において、訪れた人の満足度を高め、何度も訪れたいと思われるような心のこもったおもてなしをすることが、一過性ではない集客へとつながります。

このため、本市が観光地であることを市民が意識するような仕掛けづくりを図りながら、観光振興を推進します。

#### (5) 「魅力的」で国際的な観光地とする

県では、平成24年度から国際戦略課を設置し、関係部署と連携を図りながら、東日本大震災で激減した外国人観光客数の回復のみならず、さらなる誘客を図るため、各種の施策を展開しています。

本市は、外国人観光客をひきつける観光資源に恵まれていることから、国際的イベントやコンベンション\*などの誘致も可能です。

今後は、県と連携・協調した東アジアを中心とするインバウンド\*を推進します。

---

コンベンション：大規模な催し。集会

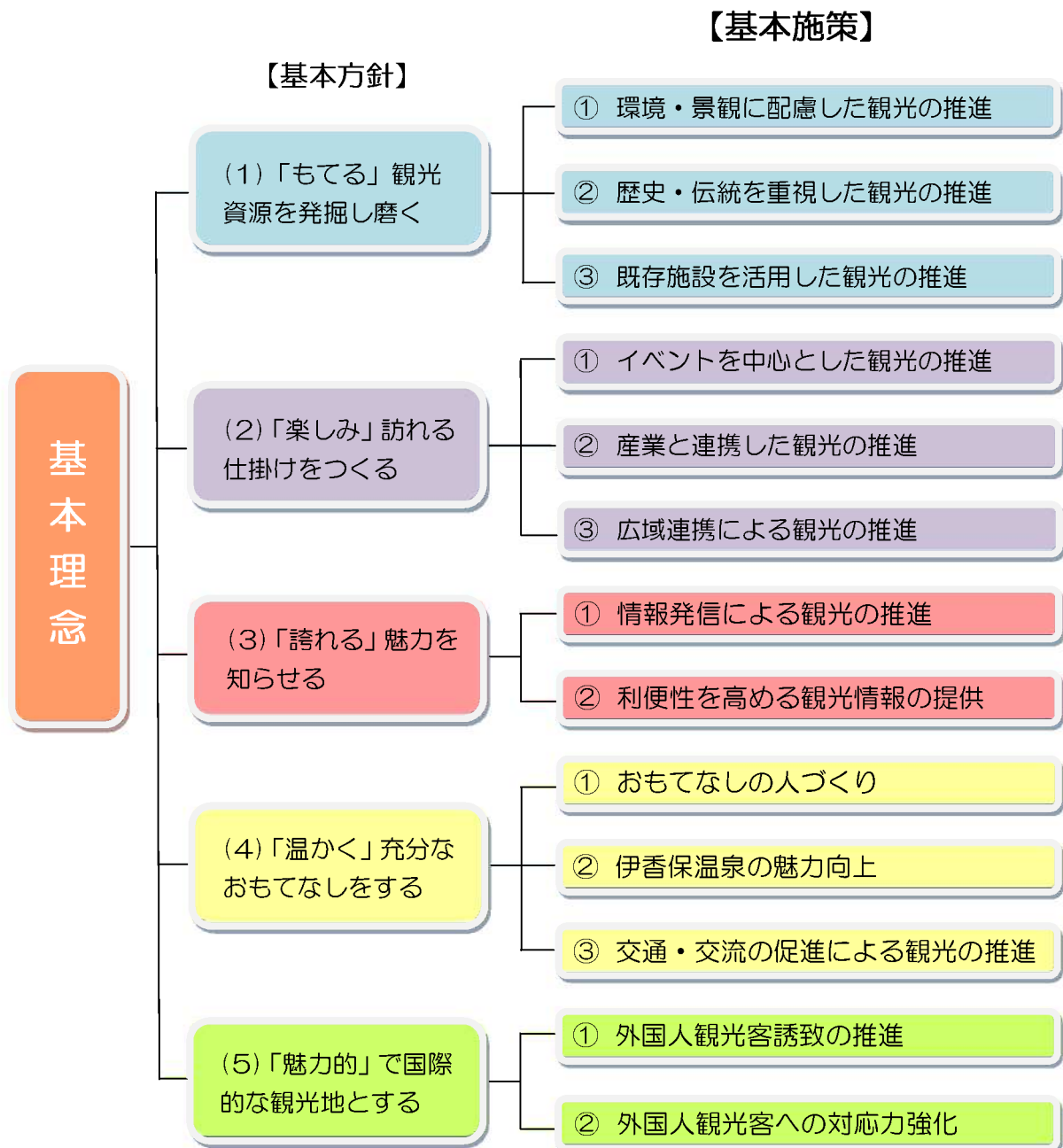
インバウンド：外国人旅行者を日本へ誘致すること



## 第2章 基本施策と主要事業

## 1 基本施策

基本方針の実現に向けて、13の「基本施策」を推進します。



## (1) 「もてる」観光資源を発掘し磨くための施策の展開

### ① 環境・景観に配慮した観光の推進

豊かな自然環境と景観に配慮しながら、四季折々の花や木などを観光資源として活用し、登山・ハイキング・釣り・花木鑑賞など、エコツーリズム※の促進による観光振興を推進します。

また、山ツツジの群生地として知られる「上ノ山公園」「長峰公園」の整備などを図っていきます。

---

エコツーリズム：自然や歴史、文化などを観光資源として活かし、その保護に配慮しつつ、触れ合い、知識及び理解を深めていく旅行や活動

### ② 歴史・伝統を重視した観光の推進

本市には、国指定文化財の8件をはじめとして、県指定文化財や市指定文化財が数多く存在するとともに、伝統的な祭典や太々御神楽、また獅子舞や地芝居などの民俗芸能も多く残されています。

これらの有形・無形文化財や地域の伝統的な行事を観光資源として活用し観光振興を推進します。

### ③ 既存施設を活用した観光の推進

本市は、温泉施設ばかりでなく、公園施設、スポーツ施設や文化施設などの多様な施設を有しています。

また、本市は首都圏からのアクセスに優れていることから、施設の有効利用を図る中で、近年の健康志向ニーズにあった利活用などの促進による観光振興を推進します。

## (2) 「楽しみ」訪れる仕掛けをつくるための施策の展開

### ① イベントを中心とした観光の推進

本市で開催されている各種のイベント振興で集客を図ることにより、地域の魅力向上に努めます。

今後は、より魅力を引き出すためにイベントの同時開催の検討や誘致、本市の特色を活かしたイベントなどの支援を通じて、市民・観光客が一体となって楽しめる観光振興を推進します。

また、スポーツ振興地域活性化構想に基づき、全国大会などを誘致することで、スポーツ交流人口の拡大を推進し、市のPR及び誘客を図ります。

### ② 産業と連携した観光の推進

本市には、日本有数の栽培面積を誇るこんにゃくの他、そば粉やブランド豚など、「食」に関する特産品が多くあることから、地場産業と観光を連携させ、「食」を活用した観光の推進を図ります。

また、地産地消の推進を図るとともに、安心安全な農作物を提供するため、独自の農法に基づく農作物のブランド化を図ります。

### ③ 広域連携による観光の推進

本市は、県のほぼ中央部に位置し、関越自動車道や国道17号などの幹線道路が走り、JR上越線・JR吾妻線の分岐点でもある交通の要衝です。

県内には様々な魅力ある観光資源が点在することから、本市の立地条件を活かし、北毛地域のみならず、近隣市町村や伊香保温泉と関係の深い富岡市などと連携することで、さらなる誘客の促進を図っていきます。

### (3) 「誇れる」魅力を知らせるための施策の展開

#### ① 情報発信による観光の推進

市と渋川伊香保温泉観光協会が連携し、市内の観光資源に関する情報を集約します。

集約した情報を観光パンフレットやホームページ、SNS\*などを活用し、観光客だけでなく、エージェンツ\*やマスコミなど、幅広い範囲にわたり情報提供することにより、誘客の促進を図ります。

また、首都圏居住者などに空き農家の情報を提供するなど、グリーンツーリズム\*の促進による観光振興を推進します。

---

SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称で、インターネット上で同じ趣味などを持つ人と人がつながる場を提供する会員制のサービス

エージェンツ：代理業者、旅行業者

グリーンツーリズム：農山漁村地域において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動

#### ③ 利便性を高める観光情報の提供

モバイル機器などで観光情報や目的地までのルート情報を収集する人が増加していることから、スマートフォン\*やSNS\*などを活用し、快適で利便性の高い観光情報を提供するとともに、観光案内板の整備を行います。

---

スマートフォン：パソコン機能やスケジュール管理機能などを併せ持った多機能型携帯電話

## (4) 「温かく」充分なおもてなしをするための施策の展開

### ① おもてなしの人づくり

観光客からの評価が高く、何度でも訪れたいと思われる観光地は、おもてなしの心が住民全体に浸透しており、地元の人々の人情や温かさに触れることで、地域イメージの向上、リピーターの増加へとつながっています。

現在、市民グループによる観光ボランティアガイドなどの活動が盛んになりつつありますが、さらに、地域の特徴を活かして、活気あふれる市民参加型の観光づくりを促進するため、観光ガイドなどの人材育成を支援します。

### ② 伊香保温泉の魅力向上

伊香保温泉のさらなる魅力を高めるため、景観の整備などを推進します。

また、今後の普及が見込まれる電気自動車の充電スタンドを設置するなど、環境に配慮するほか、ソフト面の対応として、渋川伊香保温泉観光協会、伊香保温泉旅館協同組合やしぶかわ商工会伊香保支所などと連携し、魅力の向上を図っていきます。

### ③ 交通・交流の促進による観光の推進

観光客が目的地までスムーズに移動できるよう交通環境の整備を行うこともおもてなしの重要な要素となります。

本市を訪れた観光客が快適に市内を周遊できるよう、駐車場や観光案内板の整備をはじめ、各観光資源間のアクセス網整備や公共交通機関・タクシー利用による市内観光の利便性の向上を推進します。

また、長距離トラックに本市の観光情報をラッピング\*するなど、交通広告を活用した観光宣伝を行うことにより、県外からの誘客を促進し、交流人口の拡大を図っていきます。

---

ラッピング：広告を印刷したフィルムを車両全体に貼り付けること

交通広告：交通機関が管理する車両の内外、駅、用地などを利用して掲出する広告

## (5) 「魅力的」で国際的な観光地とするための施策の展開

### ① 外国人観光客誘致の推進

県では、平成24年3月に「群馬県国際戦略」を策定し、アジア諸国の中でも東アジアに的を絞った経済戦略を展開していることから、本市も県と連携した観光PRを行うとともに、各種スポーツ大会や合宿、学会、会議など、国際的イベントやコンベンションなどの誘致活動を通じて、本市の知名度向上とインバウンドの充実を図ります。

### ③ 外国人観光客への対応力強化

市や観光協会で作成した英語、イタリア語、中国語、韓国語版の観光パンフレットなどを活用し外国人観光客の誘致活動を推進するとともに、県や県観光物産国際協会などが開催する外国人観光客受け入れに関する研修会などを通じて、外国人観光客が安心して市内観光を楽しめるような体制づくりを図ります。

## 2 主要事業

### (1) 「もてる」観光資源を発掘し磨く

※ 実施の主体については、「市民・市民団体」「観光協会・関係団体など」「観光事業者・生産者など」「市」に分け、該当する主体に●印、関係のある主体に△印

施策	主要事業名 事業概要	市民・市民団体	観光協会・関係団体など	観光事業者・生産者など	市
① 環境・景観に配慮した観光の推進	<b>■首都圏自然歩道の維持管理</b> 首都圏自然歩道である「関東ふれあいの道」の安全性を確保するため、維持管理を行います。 例：「榛名から水沢へのみち」、「カラマツと熊笹のみち」などの維持管理				●
	<b>■登山道の環境整備</b> 案内板の整備や仮設トイレ及び駐車場など登山者が安心して利用できるよう維持管理を行います。 例：「小野子山」、「子持山」などの整備				●
	<b>■メープルヴィレッチこもち及び赤城キャンプ場の施設管理</b> 自然とのふれあいを求めて訪れる観光客に、自然環境の良さや景観の素晴らしさを味わっていただけるよう施設管理を行います。				●
	<b>■四季の花や自然を活かした誘客</b> 通年的に花などが観賞できるよう整備を行い誘客を図ります。 例：「桜」、「アジサイ」、「ツツジ」、「ロウバイ」などを活かした整備	△	△		●
② 歴史・伝統を重視した観光の推進	<b>■子持白井宿八重ざくら祭りの実施</b> 歴史的景観の残る白井宿で、地元自治会が中心となった実行委員会が開催する武者行列をメインとした祭りを支援します。	●	△	△	△
	<b>■渋川山車まつりの実施</b> 渋川市街地の自治会を中心に組織される実行委員会による、江戸時代から続く格式ある伝統行事である祭りを支援します。	●	△	△	△
	<b>■伊香保まつりの実施</b> しふかわ商工会伊香保支所が主体となり、石段街を神輿が練り歩きながら、多くの観光客を集める秋の祭典を支援します。	△	●	△	△
	<b>■たちばな古里まつりの実施</b> 地域の実行委員会により実施される、橘山の伝説にあやかった祭りの運営を支援します。	●	△	△	△
	<b>■白井城址や黒井峯遺跡の整備</b> 戦国時代に関東の覇権が争われた舞台として知られる白井城址や「日本のポンペイ」といわれる黒井峯遺跡の整備について検討します。				●
③ 既存施設を活用した観光の推進	<b>■赤城健康公園の維持管理</b> 日帰り温泉施設と健康公園を一体として維持管理し、高齢者の生きがい対策と誘客を図ります。また、隣接する施設と併せた指定管理について検討します。			●	●
	<b>■スカイテルメ渋川など日帰り温泉施設の維持管理</b> 泉質の異なる日帰り温泉施設を数多く保有していることから、これを利用した誘客を図り、快適性を高めるべく維持管理を行います。			●	●
	<b>■交流促進センター及びたちばなの郷城山の維持管理</b> 手軽な料金で利用でき、天然温泉を有する宿泊施設としての利用性を高めるべく、維持管理を行います。			●	●

## 第2章

## 基本施策と主要事業

### (2) 「楽しみ」訪れる仕掛けをつくる

※ 実施の主体については、「市民・市民団体」「観光協会・関係団体など」「観光事業者・生産者など」「市」に分け、該当する主体に●印、関係のある主体に△印

施策	主要事業名 事業概要	市民・市民団体	観光協会・関係団体など	観光事業者・生産者など	市
① イベントを中心とした観光の推進	<b>■ 渋川伊香保温泉観光協会による観光宣伝及びイベントの開催</b> 市内の観光宣伝や各種イベントを開催し、全国各地より誘客を図ります。 例：「伊香保ハワイアンフェスティバル」、「石段ひなまつり」などの開催		●	△	△
	<b>■ 渋川へそ祭りの実施</b> 日本のまんなかをキーワードに、実行委員会を中心とした市民祭として実施し、全国にPRすべく協働で支援します。また、踊りや会場の見直し、渋川山車まつりとの合同開催などを検討します。	●	△	△	△
	<b>■ 全国レベルのイベントなどの誘致及び支援</b> 多くの観光客を呼び込むべく、イベントの誘致や渋川商工会議所青年部などが実施する本市の特色を活かしたイベントなどを支援します。 例：「MM（まんなか・まんじゅう）ー1フェスティバル」などの支援	△	●	△	●
	<b>■ 駅伝やマラソン大会の開催</b> 市内の運動施設などを利用して、駅伝やマラソン大会などを開催し、スポーツ交流人口の拡大を図ることで、観光への結びつきを推進します。	●	△	△	●
	<b>■ スポーツ振興地域活性化構想の推進による誘客</b> 全国大会などを誘致することで、スポーツ交流人口の拡大を推進し、市のPR及び誘客を図ります。	△	△	△	●
② 産業と連携した観光の推進	<b>■ 特産品及び物産品の振興</b> 民間企業との連携により、首都圏などで渋川広域圏の特産品及び物産品の展示販売を行い、物産振興を図ります。		●	△	△
	<b>■ 「食」を活用した観光の推進</b> 選別農業農法や竹炭を利用した農作物のブランド化など、地場産業と観光を連携させ、本市の「食」に関する特産品を活用した観光の推進を図ります。 例：「そば粉」、「豚肉」などの活用		△	△	●
	<b>■ 企業などとの連携による観光推進</b> 観光協会主催によるバスツアーなどで工場見学や農業体験などをコースに組み込み、官民連携による産業観光の推進を展開します。		●	△	●
	<b>■ 道の駅、農産物直売所運営支援の実施</b> 地場産業の振興及び地産地消の促進のため、道の駅、農産物直売所の運営支援を行います。		△	●	△
	<b>■ 日本のまんなか渋川フルーツ酒特区を活用した観光推進</b> 特区の利点を生かし、意欲的な生産者によるフルーツ酒をPRし、本市の特産品や観光資源となるべく宣伝していきます。		△	●	△
③ 広域連携による観光の推進	<b>■ 渋川・吾妻地域在来線活性化協議会との連携</b> 在来線の活性化を図ることにより、鉄道利用による本市への誘客を促進します。		△	△	●
	<b>■ 広域連携による観光の推進</b> 近隣市町村や伊香保温泉と関係の深い富岡市などと連携し、観光の推進を図ります。 例：前橋市（赤城山）、高崎市（榛名湖）、吉岡町・榛東村（ブドウ狩り）、東吾妻町（蛭鑑賞）などとの連携		●	△	△



### (3) 「誇れる」魅力を知らせる

※ 実施の主体については、「市民・市民団体」「観光協会・関係団体など」「観光事業者・生産者など」「市」に分け、該当する主体に●印、関係のある主体に△印

施策	主要事業名 事業概要	市民・ 市民団体	観光協会 ・関係団 体など	観光事業 者・生産 者など	市
① 情報発信 による観光 の推進	<b>■伊香保ビジターセンターの維持管理</b> 伊香保温泉の観光案内や資料展示などを行っている施設の維持管理を行います。		△		●
	<b>■観光宣伝による情報発信の推進</b> ラジオやテレビなどの公共電波宣伝をはじめ、SNS <sup>※</sup> などの次世代媒体の活用により、時代に適した情報発信を推進します。		●		●
	<b>■観光大使の選定・活用</b> 市内事業所などから推薦のあった本市にゆかりのある各界著名人などを観光大使として選定し、本市の知名度アップにご協力いただきます。	△	△	△	●
	<b>■グリーンツーリズム<sup>※</sup>の推進</b> 首都圏居住者などに空き農家の情報を提供するなど、交流人口の増加と地場産農産物を利用した観光農業の活性化を図ります。	△	●	△	●
	<b>■観光案内所などの運営</b> JR渋川駅構内の観光案内所などの維持管理を行います。	△	△		●
	<b>■フィルムコミッション<sup>※</sup>などの宣伝媒体研究</b> 本市が有する観光資源を映画やテレビを宣伝媒体として活かすための観光手法について研究します。	●	●	△	△
② 利便性を 高める観光 情報の提供	<b>■観光案内板の整備</b> 市内の周遊性を高め、観光ネットワークを構築するため、観光案内板を計画的に設置するとともに、効果的な配置を検討します。				●
	<b>■新たな情報提供システムの構築</b> コミュニティFMの開設を支援するとともに、スマートフォン <sup>※</sup> やSNS <sup>※</sup> などを活用し、利便性の高い観光情報の提供を推進します。	●	●	△	●

SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称で、インターネット上で同じ趣味などを持つ人と人がつながる場を提供する会員制のサービス

グリーンツーリズム：農山漁村地域において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動

フィルムコミッション：映画などの撮影場所誘致や撮影支援をする組織

スマートフォン：パソコン機能やスケジュール管理機能などを併せ持った多機能型携帯電話

(4) 「温かく」充分なおもてなしをする

※ 実施の主体については、「市民・市民団体」「観光協会・関係団体など」「観光事業者・生産者など」「市」に分け、該当する主体に●印、関係のある主体に△印

施策	主要事業名 事業概要	市民・市民団体	観光協会・関係団体など	観光事業者・生産者など	市
① おもてなしの人づくり	<b>■温泉施設の管理運営</b> 源泉の適正な維持管理を行い、市内日帰り温泉施設の利用を通じて、市民と観光客が交流する機会を創造し、市民によるおもてなし意識を啓発します。				●
	<b>■伊香保温泉まちの駅の維持管理</b> 「まちの駅」の維持管理及び観光案内を実施し、観光客への利便性を高めます。		△		●
	<b>■渋川広域ガイドの会連絡協議会との連携</b> 市内各地にあるボランティアガイドの会の連携を促進し、情報交換や技術の研鑽に協力するとともに、おもてなし講座の開催やアドバイザーの養成を支援します。	●	△	△	△
② 伊香保温泉の魅力向上	<b>■伊香保温泉観光施設の維持管理</b> ローブウェイ運行事業や市営駐車場維持管理など、誘客を図るための事業を運営します。				●
	<b>■伊香保温泉の源泉維持管理</b> 伊香保温泉の源泉安定供給と維持のため「黄金の湯」への助成と「白銀の湯」の管理を行います。		●		●
③ 交通・交流の促進による観光の推進	<b>■二次交通の充実</b> 市内周遊における交通手段の利便性を向上させるため、官民協働による公共交通機関の整備を推進します。 例：「ちいたク*」、「駅から観タクン*」などの企画			△	●
	<b>■駅からハイキングの企画</b> JR東日本などと連携し、電車乗客を中心とした季節の花などを巡るハイキングツアーの企画により、誘客の促進を図ります。		△	●	●
	<b>■長距離トラックなどへのラッピング*によるPR</b> 長距離トラックなどに本市の観光情報をラッピングすることにより、動く観光看板としての観光宣伝を行います。		△	△	●

ちいたク：「小さな周遊 楽しむタクシー」の略称で、観光地から観光地を定額でまわることができる広域タクシーネットワーク

駅から観タクン：駅から周辺の観光地を定額でまわることができるタクシー観光プラン

ラッピング：広告を印刷したフィルムを車両全体に貼り付けること

(5) 「魅力的」で国際的な観光地とする

※ 実施の主体については、「市民・市民団体」「観光協会・関係団体など」「観光事業者・生産者など」「市」に分け、該当する主体に●印、関係のある主体に△印

施策	主要事業名 事業概要	市民・ 市民団体	観光協会 ・関係団 体など	観光事業 者・生産 者など	市
① 外国人 観光客誘致 の推進	<b>■群馬県観光物産国際協会との連携</b> 群馬県観光物産国際協会と連携して、外国人観光客を誘致するための誘客宣伝事業を推進します。		●	△	●
	<b>■海外との交流</b> 本市の友好・姉妹都市との交流関係を活かした、外国人観光客の誘致を推進します。 友好・姉妹都市：オーストラリア「ローガン市」、イタリア「フォルイーニョ市」、「アバノテルメ市」、アメリカ「ハワイ郡」		△		●
② 外国人 観光客への 対応力強化	<b>■外国語版パンフレットの活用</b> 市や観光協会で作成した外国語版パンフレットなどを活用し、外国人観光客を誘致するための誘客宣伝活動の推進を図ります。		●	△	●
	<b>■外国人観光客受け入れ研修会の開催</b> 外国人観光客を受け入れる体制をつくるため、群馬県や群馬県観光物産国際協会、さらには渋川市国際交流協会との連携により外国語通訳スタッフの育成や外国語による観光ボランティアの養成を図ります。	△	△	△	●